
戦争後に気付いた本当の幸せ

ユウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

戦争後に気付いた本当の幸せ

【Nコード】

N1350A

【作者名】

ユウ

【あらすじ】

ちせとシュウジのストーリー。

僕はちせの中にいる。

今はちせの事を見ることが出来ない…
話すことすらできない

僕とちせはささいな事で喧嘩してしまった
僕の中のちせが少し薄れた事でちせが消えた…

一人になった…

色々な事が頭に浮かんで来た

「もし最終兵器にちせが選ばなかったらどうなっていたのだろうか？」

この事について考えてみた

もし、ちせが最終兵器じゃなかったらもつと幸せだったかもしれない…

地球で生きている時はそう考えていた

今考えると、最終兵器じゃなかったら、普通に付き合ってたら、自分たちの事だから別れていたかもな、と少し笑った。

それに、札幌の空襲の時には既に死んでいたことに気付いた…ちせが助けてくれていた事を気付いた

ちせには悪いけどちせが最終兵器になった事は僕にとって、僕たちにとって1番幸せ何だと分かった。

こうして今まで、ちせと恋人同士でいられた事、話せたことは戦争

のおかげかも知れない、もし戦争なかったら普通に大学行って、普通に就職して、普通に死んでいくんだな…そう考えると今のほうがましに思えた。

でも今は一人、僕のせいでそうなった

今まで一緒にいた人が離れてしまう嫌な気持ちが分かった

ちせに会いたい気持ちが大きくなるとともに再びちせが目の前に現れた。

シュウジ「…おかえり」

ちせ「ただいまあ…寂しかった…一人はもうやだよ…」

目の前に現れたちせを今回は不思議とは思わなかった。

シュウジ「大丈夫だ、もうずっとちせを思い続けるから。」

ちせ「シュ…シュウちゃん…」

この世界で自分が一番愛した人が隣にいる。

もうそれ以上は望まない、永遠に2人でいられさえすれば

- END -

あとがき

タイトルのとおりですね、戦争が二人を近くしたのだとおもいます。戦争が起きたことは悪いことであるとは本編には一切書かれていなかったと思うので、起きたことは本当に悪いことだけか？と思いSにまとめました。

ちせ「ねえシュウちゃん？あたし達もうどんくらいいるのかな？」

シュウジ「わかんねえ時計もないし、昼も夜もないからな…時間の感覚がないな」

そつ…僕たちは僕たちの意志とは関係なく、宇宙をさまよっている永遠に二人でいられると信じながら

ちせ「シュウちゃん？今水族館のデートの事思い出してたでしょ」

シュウジ「…え？なんでわかったんだ？」

何でちせが僕の思っている事が分かったか、ちせを見てすぐに気付いた

シュウジ「あつ…服…」

ちせ「うん。シュウちゃんが私服のあたしを思い出したから？」

シュウジ「何でもありかよ…ならまた裸の姿思い出せば…」

ちせ「スケベ…」

シュウジ「冗談だよちせ怒るなつて」

ちせ「……」

ずっとちせは黙っていた

シュウジ「ちせ、悪かったつて」

ちせ「違うの！シュウちゃんなんか生きてる…生き物がいる」

シュウジ「え…ど、どこに！」

ちせ「ほら！あそこの星」

シュウジ「俺らの星以外にも生き物いたんだ…」

ちせ「でも…あの星も長く持たない…」

シュウジ「え…？なんで！？」

ちせ「昔は地球と同じような感じだったみたい…でもなんでかな？太陽から離れていく…あれじゃ星が生き物の住める環境じゃなくなる」

シュウジ「……」

僕らは長い長い旅の中で似た星を見つけた…地球とは違う形で終わりが近づいていた…

やはり生き物は永遠でいられないのか？

必ずしも終わってしまうのか？

始まりがあるものに終わりがあるのは必然だ

僕たちにもどんな形にせよ終わりは来る…そう思った

ちせと別れなければならぬときはやがて来る。

その時まで僕はちせを愛していきたい

- E N D -

あとがき

なんか意味不明ですみません。きみかけの舞台を地球以外の星にして少し出してみました。

自分がよく思う「全てのものに唯一共通するものは終わりがあること」をテーマに宇宙をさまよう二人を書きました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1350a/>

戦争後に気付いた本当の幸せ

2010年10月11日01時18分発行